

CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

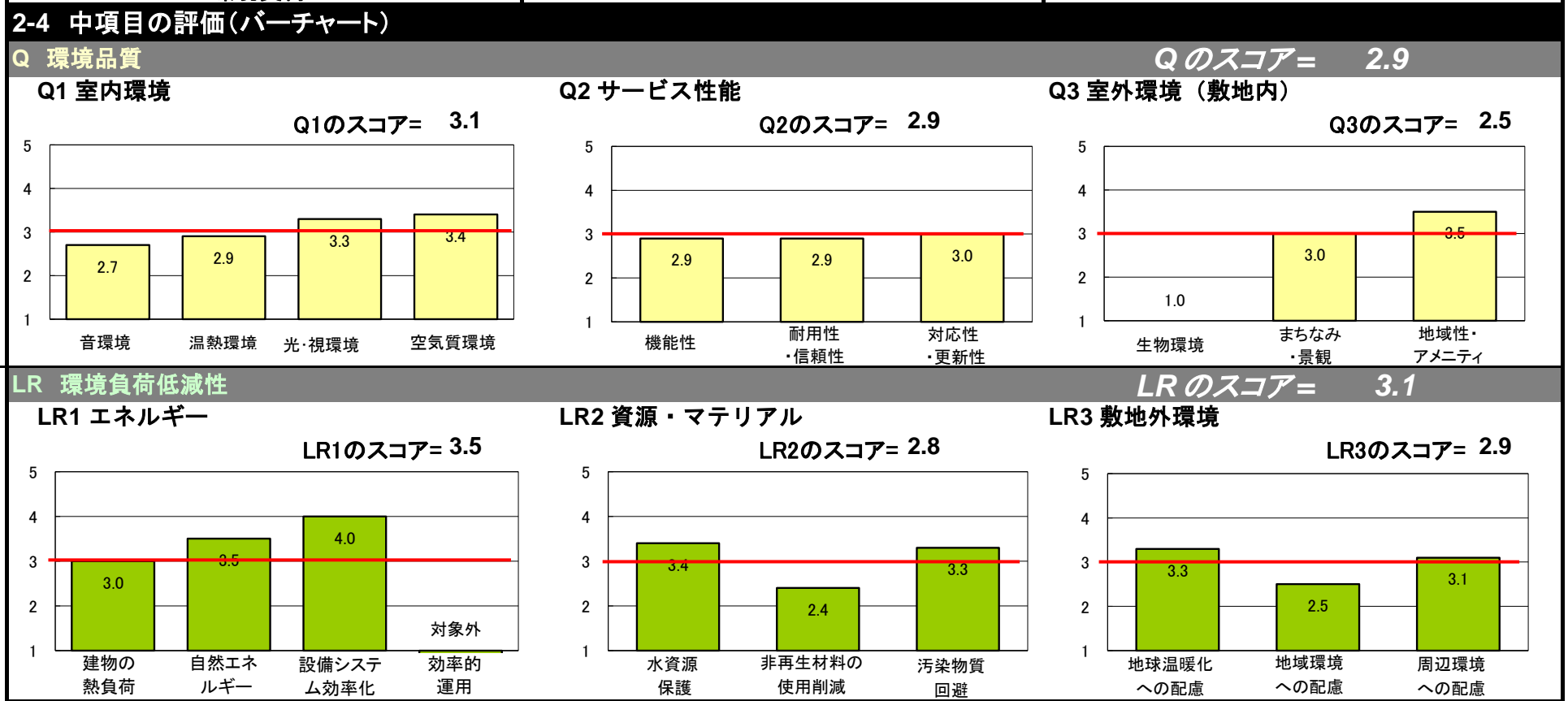
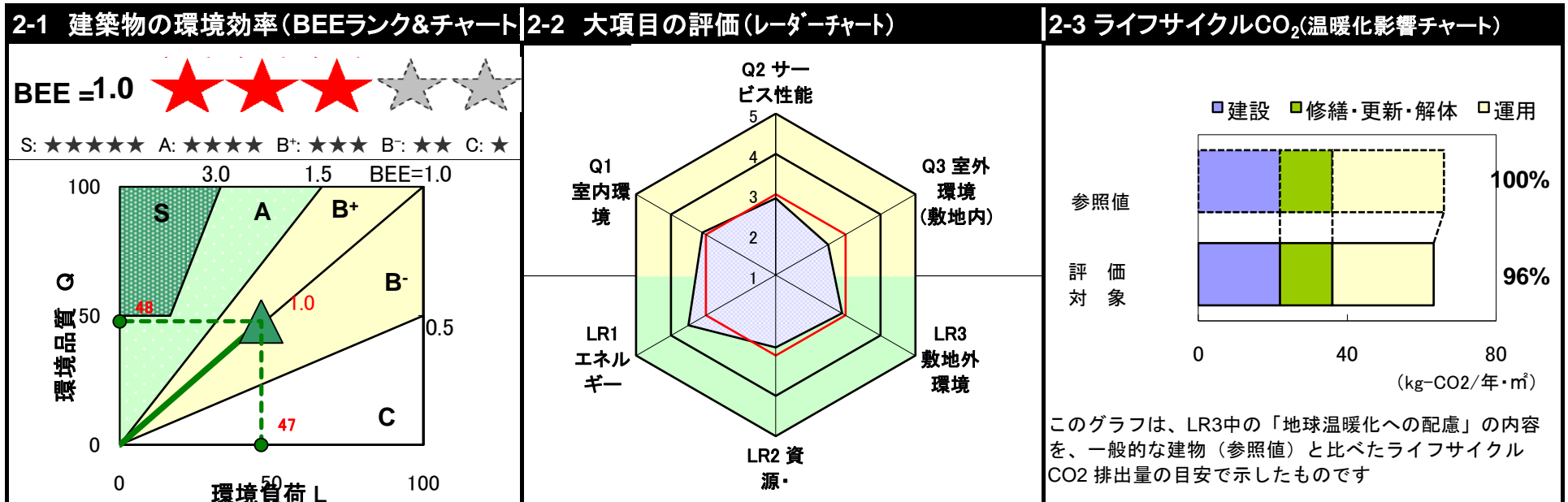
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	パークナード牛田旭	階数	地上15F
建設地	広島市東区牛田旭一丁目1692-3	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域, 第二種中高層住居専用地域	平均居住人員	225 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年9月 予定	評価の実施日	2013年6月20日
敷地面積	1,581 m ²	作成者	村上 幸司
建築面積	422 m ²	確認日	2013年6月20日
延床面積	5,127 m ²	確認者	河上 一平

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.9

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.2	スコア = 1.9	スコア = 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 / 太陽光発電を利用 / ガス給湯器の採用 / / 節水型器具の採用 / ライフサイクルCO ₂ 排出率が、一般的な建物と同等	設計の計画上特段に配慮した事項 / スムーズに出入庫できるように、視界の確保	設計の計画上特段に配慮した事項 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される